



山形大学工学部 技術部職員 による

「身近な技術のはなし」(5)

期 日 平成23年12月10日(土) 10:00~12:00
会 場 山形大学工学部 百周年記念会館セミナールーム
対 象 小中学校教員 および 一般市民 (定員30名)

聴講無料

※事前申し込みは不要です

はなしのタイトル

「有機エレクトロニクスとは」

佐藤 和昭 技術専門職員 (機器分析技術室技術長)

「放射線を測る・見分ける」

菊地 新一 技術員 (工学部地域貢献推進室)

主 催 山形大学工学部
共 催 米沢市教育委員会
後 援 学園都市推進協議会

問い合わせ先 / 山形大学工学部 (技術部 田村 Tel. 26-3263)

「身近な技術のはなし」⁽⁵⁾ の 概要

2011. 12. 10(土) 10:00～ 12:00

会場/山形大学工学部 百周年記念会館セミナールーム

主催 山形大学工学部 (担当 技術部)

共催 米沢市教育委員会

後援 学園都市推進協議会

『 有機エレクトロニクスとは 』

佐藤 和 昭 技術専門職員 (機器分析技術室技術長)

有機エレクトロニクスは、次世代の革新的な技術として、有機EL、有機太陽電池、有機トランジスタの分野で盛んに研究が進められています。有機化合物の基礎から新技術までをわかりやすく紹介します。

『 放射線を測る・見分ける 』

ー サーベイメーターで測り NaI(Tl)シンチレーション検出器で見分ける ー

菊地 新 一 技術員 (工学部地域貢献推進室)

2011年3月11日(金)14:46に発生した東北地方太平洋沖地震は、東日本大震災(地震・津波・余震)を引き起こし、東日本を中心に甚大な被害をもたらしました。

また、その後発生した福島第1原子力発電所事故により飛散した放射性物質による汚染は、福島県を中心に全世界を巻き込んだ大問題になっています。

放射線は、目に見えず臭いも味もなく触れることもできず音も出ません。すなわち人間の五感では感じるできないものです。

そこでここでは、その放射線を測ることおよび放射性物質の見分け方について紹介します。

・会場の百周年記念会館は、山形大学工学部の正門より入ってすぐ左方の建物です。

・駐車場は、記念会館北側および東側に30数台分のスペースがありますので、ご利用ください。